

2013年10月25日

報道関係各位

**大塚製薬工場、代用血漿剤「ボルベン®輸液 6%」
10月25日 新発売**

株式会社大塚製薬工場(本社:徳島県鳴門市、代表取締役社長:大塚一郎、以下「大塚製薬工場」)は、代用血漿剤「ボルベン®輸液 6%」[製造販売元:フレゼニウス カービ ジャパン株式会社(本社:東京都品川区、社長:フェリックス・ファウペル、以下「FK ジャパン」)]を10月25日に新発売します。

※本剤は、本年5月にFKジャパンと独占販売契約を締結しています(5月22日発表)。

「ボルベン®輸液6%(以下、本剤)」は、適正な循環血液量の維持を目的として用いられる代用血漿剤であり、本邦で初めて分子量130 kDaのヒドロキシエチルデンプン(HES)を6%配合した製剤です。

HES 製剤は、手術等における循環血液量減少の治療や適正循環血液量の維持を目的として、約40年にわたり国内外で使用されてきました。本剤に採用したHESは、分子量および置換度等を調整することで、安全性の向上と循環血液量の維持を目指して開発されました。1999年6月にドイツで初めて承認され、現在では世界75カ国以上で承認・臨床使用されております。

本剤は循環血液量の維持に適した代用血漿剤です。本剤の効能・効果は「循環血液量の維持」であり、「出血」が見られない場合にも使用可能になりました。また、用法・用量として「1日50mL/kgを上限」となっており、従来のHES製剤の上限を超えて投与することが可能になり、結果的にアルブミン製剤の使用量削減が期待できるものと考えられます。

本剤の発売により、代用血漿製剤を必要とされる患者さんにとって、治療上の選択肢が増え、大塚製薬工場にとっても、今まで以上に医療に貢献できると考えています。併せて、使用上の注意の周知徹底等、本剤の適正使用を推進してまいります。

今後、大塚製薬工場は約350名の臨床栄養専門MRが、FKジャパンが製造販売承認を有する「サリンヘス®輸液 6%」「ヘスパンダー®輸液」に加え、本剤を販売いたします。

大塚製薬工場は、適正な栄養管理に役立つ情報や製品を継続的に提供することで、臨床栄養の領域における世界の人々のベストパートナーになるべく努力してまいります。

製品概要

製品名	:	ボルベン®輸液 6%
種類	:	代用血漿剤(医薬品)
包装	:	500mL 20袋 ソフトバッグ入り
効能・効果	:	循環血液量の維持
用法・用量	:	持続的に静脈内投与する。投与量及び投与速度は、症状に応じ適宜調節するが、1日50mL/kgを上限とする。 《用法・用量に関連する使用上の注意》 投与に際しては、通常成人では本剤500mLあたり、小児では10mL/kgあたり30分以上かけて点滴静注することが望ましい。
貯法	:	室温保存
薬価	:	970円/500mL・1袋
製造販売元	:	フレゼニウス カービ ジャパン株式会社
販売提携	:	株式会社大塚製薬工場・大塚製薬株式会社

会社概要

フレゼニウス カービ ジャパン株式会社 (Fresenius Kabi Japan K.K.)

設立	:	2007年3月
資本金	:	7億6,500万円
代表者	:	社長 フェリックス・ファウペル
本社所在地	:	〒140-0001 東京都品川区北品川四丁目7番35号
従業員数	:	非公開
事業内容	:	慢性疾患患者、および重症患者の治療のための医薬品、医療機器の輸入、販売
U R L	:	http://www.fresenius-kabi.co.jp/

株式会社大塚製薬工場 (Otsuka Pharmaceutical Factory, Inc.)

設立	:	1921年9月1日
資本金	:	8,000万円
代表者	:	代表取締役社長 大塚一郎(おおつか いちろう)
本社所在地	:	〒772-8601 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115
従業員数	:	2,365名(2013年3月31日現在)
事業内容	:	臨床栄養製品を中心とした医薬品、医療機器、機能性食品等の製造・販売
U R L	:	http://www.otsukakj.jp/

この件に関するお問い合わせは、下記にお願いします。

大塚ホールディングス株式会社 IR 部
〒108-8241 東京都港区港南 2-16-4 品川グランドセントラルタワー
TEL:03-6361-7411(直) FAX:03-6717-1409
URL <http://www.otsuka.com/>

この製品に関するお問い合わせは、下記にお願いします。

株式会社大塚製薬工場 輸液 DI センター
TEL:0120-719-814